

問25：あなたは今後、特にどの製品を重点的にユニバーサルデザインとしていくことが必要だと思いますか。以下の中からあてはまるものを1つ教えてください。

(単一回答)

1. パソコン、スマートフォン、携帯電話、FAX等の情報・通信機器の形状、操作性
2. テレビ、冷蔵庫等の家電製品の形状、操作性
3. 日用雑貨・家具等の生活用品の形状、使い勝手

問26：あなたは今後、特にどの情報利用を重点的にユニバーサルデザインとしていくことが必要だと思いますか。以下の中からあてはまるものを1つ教えてください。

(単一回答)

1. テレビ等における字幕放送、解説放送
2. ホームページ等のインターネット情報（わかりやすい構成、音声情報等）
3. 新聞・書籍・雑誌（わかりやすい文字や図の形・色・紙面構成等）

(※バリアフリー社会を実現するには、ハード面・ソフト面の取組だけでなく、国民一人一人が高齢者、障害者、子供連れ等（以下「障害者等」という。）の困難を自ら問題として認識し、自然に快くサポートする、いわゆる「心のバリアフリー」を実現することが必要です。)

問27：あなたは、外出の際、車いすの方が段差で進めなくなっていたり、視覚障害を持っている方が駅で迷っていたりした場合、声をかけて手助けをしたいと思いますか。

以下の中からあてはまるものを1つ教えてください。

(単一回答)

1. 常に手助けをしたいと思っている
2. できるだけ手助けをしたいと思う
3. あまり手助けをしたいと思わない
4. 手助けをしたいとは思わない
5. どちらともいえない

問28：問27で、「常に手助けをしたいと思っている／できるだけ手助けをしたいと思う」と回答した方に伺います。

あなたは、実際に声をかけて手助けをしていますか。

(単一回答)

1. 常に手助けをしている
2. できるだけ手助けをしている
3. ときどき手助けをしている
4. ほとんど手助けできていない

問29：あなたは、外出の際、外国人が道や駅で迷っていたりした場合、声をかけて手助けをしたいと思いますか。以下の中からあてはまるものを1つ教えてください。

(単一回答)

1. 常に手助けをしたいと思っている
2. できるだけ手助けをしたいと思う
3. あまり手助けをしたいと思わない
4. 手助けをしたいとは思わない
5. どちらともいえない

問30：問29で、「常に手助けをしたいと思っている／できるだけ手助けをしたいと思う」と回答した方に伺います。あなたは、実際に声をかけて手助けをしていますか。

(単一回答)

1. 常に手助けをしている
2. できるだけ手助けをしている
3. ときどき手助けをしている
4. ほとんど手助けできていない

問3 1：あなたは、「心のバリアフリー」を実現していくために、これからどのようなことが必要だと思いますか。以下の中からあてはまるものをいくつでも教えてください。
(複数回答)

1. 障害者等への理解と関心が高まるよう、広報・啓発活動を行うこと
2. 障害者等を含めたさまざまな人が交流する機会がもっとふえること
3. 障害者等を手助けするボランティア等を養成すること
4. 障害者等へのサポートを実現するため、役立つ具体的な情報（介護方法等）
5. 学校教育等でバリアフリー・ユニバーサルデザインを学ぶ機会を増やすこと
6. わからない

問3 2：日常生活や社会生活で利用する施設について、今後もバリアフリー・ユニバーサルデザインを進めていくために、あなたは国や地方公共団体に対して何を期待しますか。以下の中からあてはまるものをいくつでも教えてください。
(複数回答)

1. 法令、条例による義務づけ
2. 関係者への指導
3. 広報・啓発活動
4. 民間の自主的な取組への財政的な支援
5. 民間の自主的な取組へのソフト的支援（ノウハウの提供等）